

認知症サポーター養成講座

正しい知識と理解から、誰もが安心して暮らせる地域へ

認知症について知ることから始めませんか？

認知症は誰にでも起こりうる脳の病気で、2040年には軽度認知障害も含め高齢者の約3人に1人が認知症になると言われています。高齢になるほど発症しやすくなりますが、若い世代で発症することもあります（若年性認知症）。

認知症になっても、周囲の正しい理解と気遣いがあれば住み慣れた地域で暮らしていくことができます。認知症の方やそのご家族が安心した生活が出来る地域にするために、本講座を受けてみませんか？

認知症サポーターとは？

認知症について正しく理解し、認知症の方やそのご家族を温かく見守る応援者（サポーター）です。何か特別なことを行う必要はなく、友人や家族に知識を伝えたり、気持ちを理解するように努めるなど、自分の出来る範囲で活動します。

開催概要

日時	令和8年10月1日（木）18：00～19：30
内容	認知症とは？ 認知症の人との接し方について 認知症予防について 認知症の人の思いや介護する家族の思い 認知症サポーターとして出来ること
講師	キャラバンメイト（尼崎市「大庄南」地域包括支援センター）
会場	ALCO GARDEN
対象	ALFALINKにお勤めの皆様、その他の希望者どなたでも可。
受講料	無料

参加無料 | 認知症を正しく知り、やさしい地域づくりの一步を。